

第 3 1 期  
令和 4 年度

# 事業報告書

自 令和 4 年 4 月 1 日  
至 令和 5 年 3 月 3 1 日

一般財団法人江別市スポーツ振興財団

## 総括

令和4年度は、「第5期指定管理者」の初年度となり、コロナ禍の影響が徐々に和らぐ中、江別市におけるスポーツの普及振興及び市の設置する体育施設の指定管理者として、より一層の市民サービスの向上と安全で快適な施設運営、市民がスポーツを楽しむ環境の充実と健康・体力づくりの増進に努めました。

事業の実施に当たっては、「市民皆スポーツ」をより一層推進するため、「施設サービス事業」と「その他のサービス事業」に事業領域を区分し実施しました。

「施設サービス事業」では、国の感染拡大予防ガイドライン及び感染防止マニュアルに従い万全を期した上で、各種スポーツ教室や大会、健康・体力づくり指導相談事業などを実施し、36事業を7,694人の参加により開催しました。

自主事業においては、これまでの事業を継続するとともに、新規事業として「えべつクリーンウォーキング」、「トップアスリートによる陸上教室」、「3本綱引き体験会」を行うなど11事業を4,532人の参加により実施しました。

また、令和5年6月に財団設立30周年を迎えたことから、各種大会・事業を冠イベントとして実施した他、「記念植樹」や「財団公式キャラクターの作成」を行いました。

「その他のサービス事業」では、市内大学等の教育機関や各スポーツ団体と連携を図るとともに、健康づくりに関する団体等からのスポーツに関する指導依頼に職員を派遣するなど、財団の特色を生かした活動を実施しました。

さらに、施設関係では、市民体育館体育室屋上防水改修工事、大麻体育館第1体育室照明のLED化、青年センタープール棟のコースロープ及びプールクリーナー、市民体育館のテニス支柱及び体育室用イスを更新するなど、施設環境の整備に努めました。

施設の利用状況では、指定管理施設の4体育館関係では、前年と比較し78,213人（前年比27.48%）増の362,802人、都市公園施設及び屋外体育施設では、前年と比較し17,650人（前年比74.75%）増の41,261人となりました。

# I 法人の概況

## 1. 設立年月日

平成4年6月1日

平成25年4月1日に、一般財団法人へ移行し名称を変更する。

## 2. 定款に定める目的

本法人は、一般財団法人江別市スポーツ振興財団定款(以下「定款」という。)により、江別市におけるスポーツの推進に関する事業を行い、スポーツを普及振興し、市民の健康・体力の増進を図るとともに、地域社会の発展と豊かな市民生活の形成に寄与することを目的としています。

## 3. 定款に定める事業内容

- (1) スポーツ大会等の開催に関する事業
- (2) スポーツ指導者の養成に関する事業
- (3) スポーツの指導及び相談に関する事業
- (4) スポーツの情報提供に関する事業
- (5) スポーツ教室の開催に関する事業
- (6) スポーツ施設の管理運営に関する事業
- (7) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

## 4. 行政官庁に関する事項

北海道総務部法務・法人局法人団体課

## 5. 主たる事務所

江別市野幌町9番地(江別市民体育館内)

## 6. 役員等に関する事項

役員等(令和5年3月末現在)

役名	氏名	当初就任年月日	就任年月日	担当職務	手当	職業
理事	佐々木 雄二	R 4. 5. 26	R 4. 5. 26	理事長(非常勤)	無	団体役員
〃	阿部 栄二	R 1. 5. 27	R 3. 5. 27	副理事長(非常勤)	〃	会社員
〃	渋谷 研一	H30. 4. 1	〃	専務理事(常勤)	〃	団体職員
〃	岩田 美佐男	H29. 5. 29	〃	(非常勤)	〃	医師
〃	古川 孝行	R 1. 5. 27	〃	〃	〃	無職
〃	堀 文雄	H27. 5. 27	〃	〃	〃	無職
〃	田中 道男	H15. 6. 1	〃	〃	〃	無職
監事	鴻野 徹	H25. 4. 1	R 3. 5. 27	(非常勤)	無	団体職員
〃	杉山 將子	H29. 5. 29	〃	〃	〃	無職
評議員	高井 雅一	H29. 5. 29	R 3. 5. 27		無	特任教授
〃	大水 孝平	R 3. 5. 27	〃		〃	無職
〃	三浦 泰之	R 3. 5. 27	〃		〃	団体職員
〃	千葉 幸子	H27. 5. 27	〃		〃	無職
〃	久保 祐紀	H28. 5. 30	〃		〃	会社員
〃	高橋 安雄	H26. 5. 27	〃		〃	無職
〃	畝中 智志	R 3. 5. 27	〃		〃	講師
〃	山崎 良次	R 3. 7. 1	R 3. 7. 1		〃	無職

## 7. 許認可に関する事項

許可、認可、承認、 登記年月日	許可、認可、承認、登記事項	備 考
登記 令和4年5月26日	理事の変更登記	理事1人の辞任・就任

## II 事業の状況

### 1. 事業の実施状況

#### 「施設サービス事業」

指定管理施設、受託管理施設を核として展開する事業の提供

#### (1) スポーツ教室等開催事業（指定管理事業・補助事業・自主事業）

定款第4条第項1項第1号及び第5号に掲げる事業を次のとおり実施した。

##### ① スポーツ教室開催事業（指定管理事業）

市内各体育施設において、健康・体力づくりや技術の向上等を目的として、市民を対象としたスポーツ教室を次のとおり実施した。

事業名		対 象	1教室回数	年 間 教室数	受講人数	開催場所
親子健康教室		2～3歳児と 保護者	15	2	52	市民体育館
幼児運動教室		4～5歳児	15	2	40	市民体育館
夏休み 短期体操教室	鉄棒克服 チャレンジコース	小学1～2年生	3	1	15	市民体育館
	とび箱克服 チャレンジコース	小学1～4年生	3	1	15	市民体育館
	マット克服 チャレンジコース	小学1～4年生	3	1	15	市民体育館
ジュニア スポーツ教室	おおぞら	小学1～2年生	20	1	30	市民体育館
	はやぶさ	小学3～4年生	20	1	18	市民体育館
エンジョイスポーツ教室		16歳以上の女性	15	2	67	市民体育館
レクリエーションスポーツ教室		60歳以上	15	2	58	市民体育館
ふれあい 健康教室	しらかば	65歳以上	30	2	46	市民体育館
	あかしや	65歳以上	30	2	43	市民体育館
	はまなす	65歳以上	30	2	47	市民体育館
	かえで	65歳以上	30	2	42	大麻体育館
	いちよう	65歳以上	30	2	43	大麻体育館
	ななかまど	65歳以上	30	2	38	青年センター
	つつじ	65歳以上	30	2	25	東野幌体育館

小学生 水泳教室	月曜コース	小学1年生	10	2	40	青年センター
	火曜コース	小学3～4年生	10	2	40	青年センター
	木曜コース	小学2年生	10	2	40	青年センター
水中ウォーキング教室	16歳以上	12	3	79	青年センター	
水中コンディショニング教室	16歳以上	12	3	34	青年センター	
ステップエクササイズ教室	16歳以上	12	3	92	大麻体育館	
ボクシングエアロ教室	16歳以上	12	3	91	市民体育館	
	16歳以上	12	3	62	東野幌体育館	
ラテンエアロ教室	16歳以上	12	3	63	大麻体育館	
フラダンス教室	16歳以上	12	3	52	大麻体育館	
簡単ダンスエクササイズ教室	16歳以上	12	3	105	市民体育館	
	16歳以上	12	3	78	大麻体育館	
ピラティス教室	16歳以上	12	3	85	大麻体育館	
	16歳以上	12	3	72	東野幌体育館	
ヨガ教室	16歳以上	12	2	64	市民体育館	
	16歳以上	12	1	17	大麻体育館	
	16歳以上	12	3	56	青年センター	
おやじエクササイズ教室	16歳以上の男性	12	3	45	東野幌体育館	
体調改善教室	16歳以上	12	3	116	大麻体育館	
エクササイズ教室	16歳以上	12	3	63	東野幌体育館	
背骨コンディショニング教室	16歳以上	12	3	87	大麻体育館	
ストレッチ&体幹トレーニング教室	16歳以上	12	3	69	東野幌体育館	
	16歳以上	12	3	63	青年センター	
燃焼！リズム&ダンス教室	16歳以上	12	2	42	東野幌体育館	
合 計 (23教室)			2, 149人			

② スポーツ大会開催事業（補助事業）

市民を対象とした各種スポーツ大会を次のとおり実施した。

事業名	対象	参加者数	備考
財団設立30周年記念事業 市民グリーンボール普及交流会	小学生以上	43	7/3、9/25 飛鳥山公園グリーンボール場
財団設立30周年記念事業 原始林クロスカントリー大会	小学生以上	511	9/4 野幌総合運動公園
財団設立30周年記念事業 ななかまど杯北海道小学生バレーボール大会	小学生	381	10/15～16 27チーム 道内4ブロック推薦
財団設立30周年記念事業 えべつ・冬のスポーツまつり	年齢問わず	延べ 1,014	2/11 飛鳥山公園多目的広場
財団設立30周年記念事業 春の水泳記録会	年齢問わず	70	2/5 青年センタープール開設記念事業
市民体育大会	種目で異なる	2,921	各協会・連盟主管
合計（6大会）		延べ4,940人	

(2) 健康体力づくり指導相談事業（補助事業）

定款第4条項1項第3号及び第4号に掲げる事業を次のとおり実施した。

① 指導相談事業

施設利用者へのスポーツ・運動指導及び相談を行った。

事業名	対象	回数	内容
健康・トレーニング指導相談	健康・体力づくり、 運動不足解消等を希望 する方	要予約	健康・体力づくりに関する相談、 体力測定、トレーニングメニュー 作成、運動指導等 20人
体力測定	現在の体力レベルの測 定を希望する方	要予約	体力測定、体格測定等 28人
マンツーマントレーニング	個別運動指導を希望す る方	要予約	マンツーマントレーニング指導 15人
ワンポイントトレーニング	市民体育館、大麻体育館 トレーニング室利用者	346回	マシンの使用方法、トレーニ ングに関するワンポイント指導 延べ300人
ワンポイント水泳	青年センタープール利用者	40回	水泳ワンポイント指導 延べ173人
合計（5事業）		延べ536人	

② 情報提供事業

体育施設におけるスポーツ情報誌の無料閲覧や、財団の年間事業計画（募集等）の広報折込みチラシを作成し市民に配付した。また、財団の活動内容を広く周知するため、スポーツカレンダーの作成、「スポーツ財団 江別」（年2回）及び「江別スポーツ新聞」（4体育館での掲示新聞 毎月）の発行と、財団ホームページの情報内容の充実を図った。

(3) スポーツ指導者養成事業（補助事業）

定款第4条項1項第2号に掲げる事業を次のとおり実施した。

地域スポーツの普及や健康づくり事業に携わる指導者及びスポーツ愛好者を対象に、技術力や指導能力向上を目的とした講習会を開催した。

事業名	回数	内容
地域スポーツ実技講習会	2	グリーンボール実技講習会 5/22 飛鳥山公園グリーンボール場 8人 6/4 飛鳥山公園グリーンボール場 3人
	1	クロスカントリースキー・歩くスキー講習会 1/14 飛鳥山公園多目的広場 32人
健康・スポーツ講習会	1	テーマ：「スポーツ障害はこうして起きる。怪我を未然に防ぐには」 3/18 東野幌体育館 26人
合計（2事業）		69人

(4) 自主事業（指定管理事業）

市民のニーズを把握し世代間の交流や広くスポーツの普及・振興を図るため、次のとおり自主事業を実施した。

事業名	参加人員	内容
財団設立30周年記念事業 えべつクリーンウォーキング	18	5/29 野幌地区周辺コース 地域の団体と連携し、正しい歩き方を学び、また、市内をウォーキングしながらゴミ拾いを行うことで、健康づくりと地域の清掃活動を目的として開催した。
財団設立30周年記念事業 集まれ、ちびっ子！元気祭り！！2022	3,141	6/19 市民体育館 レクリエーションスポーツ体験など、小学生以下の子どもたちとその家族が気軽に参加できるスポーツ祭りを開催した。
財団設立30周年記念事業 トップアスリートに学ぶ!! 右代啓祐選手による陸上教室	39	10/1 野幌総合運動公園陸上競技場 江別市出身のトップアスリートを講師に迎え、からだを動かす楽しみを学び、次代を担うアスリートの誕生につながることを目指して陸上教室を開催した。
スポーツ教室無料体験レッスン	延べ545	4/12～14、18 4体育館 延べ255名 7/25～28 4体育館 延べ165名 11/7～10 4体育館 延べ125名 スポーツ教室のプログラムを無料で体験し、教室を選ぶきっかけの場を提供した。
トレーニング室早朝開放月間	延べ412	7/11～8/7 ・市民体育館 延べ285人 ・大麻体育館 延べ127人 トレーニング室を午前8時から開放し、混雑防止とサービス向上を図った。
東野幌体育館 活動サークル作品展	—	3/11～22 施設を利用している文化系サークルの日頃の成果を作品展として披露するとともに、スポーツ活動者の心身のリフレッシュを図った。

健康セミナー開催事業	34	6/29 野幌公民館 25人 10/21 コミュニティセンター 9人 江別振興公社との共催により健康セミナーを開催した。
親子で遊ぼう「わくわく広場」	延べ161	4/15～3/31 4体育館にて開催 子育て支援の一環として、子どもの遊具広場を無料で開放し、子育て世代間の親睦を図った。
地域における健康づくりに関する指導員派遣	延べ173	自治会や地域団体などからの依頼に応え、健康づくりに関する指導員を派遣した。 ・江別市健康づくり事業 5名派遣 ・視覚障害者福祉協会事業他 3名派遣
スポーツ用具の無料貸出	—	5/2～ 一部貸出を再開した。
3本綱引き体験会	9	12/7 市民体育館 冬のスポーツまつりの競技として行う「雪上3本綱引き」を体験してもらうことにより、3本綱引きへの興味や関心の増加を狙うとともに競技参加者の増加を図ることを目的として開催した。
合 計 (11事業)		延べ4,532人

(5) 施設の管理運営事業（指定管理事業・受託事業）

定款第4条第1項第6号に掲げる事業を次のとおり実施した。

江別市からの指定又は委託を受け、次に掲げる施設の管理運営を行った。

① 指定管理事業

ア. 江別市体育施設関係

(単位：人)

区 分 (開館日数)	個人使用	専用使用	クラブ使用	教室使用	合 計	
江別市民体育館 (354日)	70,150	26,034	20,310	12,141	128,635	
江別市大麻体育館 (359日)	51,761	13,177	31,828	8,317	105,083	
江別市 青年センター (354日)	体育館 研修室	9,463	41,451	1,869	2,212	54,995
	プール	12,413	1,461	8,309	2,252	24,435
	合 計	21,876	42,912	10,178	4,464	79,430
江別市東野幌体育館 (354日)	10,152	21,498	13,631	4,373	49,654	
合 計	153,939 【106,724】	103,621 【103,278】	75,947 【53,673】	29,295 【20,914】	362,802 【284,589】	

\* 【 】内の数値は「前年度使用者合計数」



イ. 江別市都市公園施設関係

(単位：人)

区 分 (開設日数)		個人使用	専用使用	合 計
飛鳥山公園 (184日)	野球場 (184日)	—	7,273	7,273
	テニスコート (169日)	1,872	3,210	5,082
	多目的広場	—	3,405	3,405
	チビッコスキー場	—	—	—
	歩くスキーコース	—	—	—
	合 計	1,872	13,888	15,760
石狩川河川敷緑地 (184日)	サッカー場	—	147	147
	ソフトボール場	—	1,261	1,261
	合 計	—	1,408	1,408
大麻中央公園 (174日)	野球場	—	3,681	3,681
野幌末広町公園 (174日)	野球場	—	6,825	6,825
大麻東公園 (174日)	野球場	—	3,940	3,940
	テニスコート	185	1,250	1,435
	合 計	185	5,190	5,375
大麻西公園 (174日)	野球場	—	1,620	1,620
	テニスコート	220	2,240	2,460
	合 計	220	3,860	4,080
大麻新町公園 (146日)	テニスコート	113	817	930
合 計		2,390 【1,176】	35,669 【20,411】	38,059 【21,587】

\* 【 】内の数値は「前年度使用者合計数」

ウ. その他

(単位：人)

区 分 (開館日数)		個人使用	専用使用	合 計
大麻集会所 (359日)		—	19,005 【13,108】	19,005 【13,108】

\* 【 】内の数値は「前年度使用者合計数」

② 受託事業

ア. 屋外体育施設

(単位：人)

区 分 (開設日数)		個人使用	専用使用	合 計
特設スケートリンク (27日)	江別市立江別第二 中学校グラウンド	3,202	—	3,202
合 計		3,202 【2,024】	—	3,202 【2,024】

\* 【 】内の数値は「前年度使用者合計数」

イ. その他

a 江別市大麻出張所

b 選挙事務投票会場（江別市民体育館、江別市大麻体育館）及び開票会場（江別市民体育館）

③ 管理運営における重点項目（指定管理事業・受託事業）

ア. 利用者への公平性の確保と利用促進

関係法令等に基づき、公平性を確保した個人使用、専用使用等に供するとともに、施設の利用促進を図るため市民に対し積極的に事業のPRを行った。

イ. 施設の安全・快適な運営とサービスの提供

a 防災等の訓練を継続的に実施し、職員の資質向上を図るなど、運営体制と安全性の強化に努めた。

b 意見箱を4体育館に設置し、施設管理の改善に努めた。

ウ. コストの削減

施設の管理運営に当たっては、最小の経費で最大の効果を目標に運営を心掛け、施設維持管理に関わる各種仕様書、契約の見直しを図りながら施設設備の効果的な運営に努めた。

「その他のサービス事業」

定款第4条第1項第7号に掲げる附帯する事業を次のとおり実施した。

① 各スポーツ関係団体とのネットワーク

財団がこれまで培ってきた実績と経験をもとに、各スポーツ関係団体が実施する事業に対し連携と支援に努めた。

② 健康づくりに関する職員の派遣

施設の近隣地域団体（自治会等）、保育園、高齢者クラブに対し、健康づくりに関する出前事業に協力した。

③ 市内大学等との協力・連携

市内高等学校との連携を図り、小学生向けのスポーツ教室でスポーツ交流を行った。

④ 社会活動への協力・参加

ア. 市内イベントへの協力・参加

多くの市民が参加する市内のイベント等に協力・参加をした。

イ. 障がい者への支援

「サウンドテーブルテニス」や公益財団法人北海道障がい者スポーツ振興協会等が主催する各種事業への活動場所の提供を通して、障がい者の生きがいをづくりと社会参加の促進に協力した。

ウ. 交通安全啓発

交通安全推進事業の交通安全キャンペーンなどに参加した。

エ. 環境活動

施設周辺の花壇、駐車場等の清掃活動を実施するとともに、屋内体育施設においては、市が取り組む「環境マネジメントシステム」により省エネルギーの推進に努めた。

オ. 防犯活動

地域における子どもの防犯活動に協力した。

カ. 各級選挙への協力

参議院議員通常選挙について、市からの施設提供依頼及び業務の受託に協力した。

キ. 募金活動

社会貢献を目的とした募金活動に協力した。

ク. 地域の防災・災害時の協力

有事に備え防災訓練や救急救命講習を実施した。

- ⑤ 職員が参加する活動  
江別市生涯学習推進協議会等の社会教育団体の役員として、社会教育活動に参加した。
- ⑥ 無料貸出等  
施設利用者に対する利便性の向上を目的に、コインロッカーの設置及び傘の無料貸出し、有料の自動販売機やドライヤーの設置等を引き続き行った。
- ⑦ 施設の改修工事  
市民体育館体育室屋上防水改修工事、大麻体育館第1体育室照明LED化工事、東野幌体育館暖房用拡張タンク更新工事、ボイラー室鉄扉更新工事、青年センター女子更衣室手洗器排水管更新工事などを市と協議しながら実施した。
- ⑧ 各種備品（設備）の更新  
施設利用者の利便性の向上や安全かつ快適に利用できるよう、プールコースロープ、プールクリーナー、テニス支柱、体育室用イスなどの更新を行った。
- ⑨ 照明のLED化  
施設利用者が快適に利用でき、また環境に配慮したLED照明の設置を計画的に進めてきた。

## 2. 役員会等に関する事項

### (1) 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
第1回理事会 令和4年5月11日(水) 午後3時00分～午後3時43分 市民体育館会議室 出席理事7名 出席監事2名	(1) 職務執行状況の報告について (2) 専決処分について (3) 一般財団法人江別市スポーツ振興財団育児・介護休業等に関する規程の制定について (4) 令和3年度事業報告及び決算の承認について 監査報告について (5) 令和4年度収支補正予算(第1号)について (6) 令和4年度一般財団法人江別市スポーツ振興財団定時評議員会の招集及び提出議案について	(1) 報告 (2) 報告 (3) 可決 (4) 承認 (5) 承認 (6) 可決
第1回臨時理事会 令和4年5月26日(木) 午後4時45分～午後4時50分 市民体育館会議室 出席理事7名 出席監事2名	(1) 理事長の互選について	(1) 選任
第2回理事会 令和5年2月2日(木) 午後2時00分～午後2時33分 市民体育館会議室 出席理事6名 出席監事2名	(1) 職務執行状況の報告について (2) 専決処分について (3) 専決処分について (4) 一般財団法人江別市スポーツ振興財団役員等の報酬に関する規程の一部改正について (5) 一般財団法人江別市スポーツ振興財団嘱託職員就業規程の一部改正について (6) 一般財団法人江別市スポーツ振興財団非常勤職員就業規程の一部改正について (7) 令和5年度事業計画及び収支予算の承認について	(1) 報告 (2) 報告 (3) 報告 (4) 承認 (5) 可決 (6) 可決 (7) 可決

### (2) 評議員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
定時評議員会 令和4年5月26日(木) 午後4時00分～午後4時32分 市民体育館会議室 出席評議員6名	(1) 令和3年度事業報告及び決算の承認について 監査報告について (2) 令和4年度収支補正予算(第1号)について (3) 理事の補充選任について	(1) 承認 (2) 承認 (3) 選任
第1回臨時評議員会 令和5年2月2日(木) 午後3時30分～午後3時52分 市民体育館会議室 出席評議員6名	(1) 一般財団法人江別市スポーツ振興財団役員等の報酬に関する規程の一部改正について (2) 令和5年度事業計画及び収支予算について	(1) 可決 (2) 承認